

とくぢとくぢ



11月7日 徳地フェスティバルが開催されました

目次

里山だより・歴史と民俗…2P

とくぢで輝く・1枚の写真から…3P

行事カレンダー…4P

行政だより…5P

地域交流センターからこんにちは・徳地の味…6P

みるっちゃ!きくっちゃ!とく自慢!

徳地地域

◎人口 7146人

◎世帯数 3129世帯

(2010年11月末現在)



徳地フェスティバルの
もようは3Pと6Pにて
紹介しております!



出雲地区では、毎月最後の日曜日に誘いあって、ウォーキングを楽しんでいます。徳地保健センター前に集合し、主に佐波川土手約 3 kmのコースを四季を感じながら歩いています。ウォーキングの前後には有近義勝さんの指導で準備体操・整理体操を行なっています。どなたでも参加可能、みんなでウォーキングを楽しみましょう！

(松原特派員)

巻き寿司作りに挑戦



10月23日、徳地地区生改連が開催した、子どもわくわく体験交流会に親子13名が参加して、飾り巻き寿司作りに挑戦しました。

きれいな巻き上がり、子ども達はお互いに見せあって歓声を上げていました。

他にも生改連が作った、そうめん汁、けんちょう、いとこ煮といったふるさとの味も楽しく味わいました。



(生活改善実行グループ)

みんなで芋掘り

11月4日、中央小学校の1・2年生と、堀保育園園児が、徳地中学校のお兄さん、お姉さんのお手伝いでいも掘りをしました。

6月に植えた苗は、今年は、暑さと雨不足だった為か、数は少なかったものの、大きく、一生懸命掘り上げ、元気な声が響いていました。

(徳地づくり達人塾)



天地自然の神々

神話の中に出てくる神々とは別にそれぞれの地域には、そこに住む神があり、住民の信仰した地域の神々がある。

私たちの暮らしの中に出現する神々はどうして生まれてきたのであろうか。「かなわぬ時の神だのみ」、私たちは何かにすがりつきたい気持ちとなるのは事実である。

山の幸、野の幸、川の幸、海の幸、と自然物を採集しての暮しの時代(縄文時代以前)には、それぞれの思いの中に生まれた神が存在し、ことに豊作、豊漁を祈る神を生み、霊をなぐさめる神事を行っていた。次の農耕文化は稲作を中心とした穀物を主食とする暮しの中で生まれた神々、万物を生育せしめる天地自然の神々であった。

天神としての太陽が最高の神と仰がれ、地神がこれを受けて生物を育てる大地に心霊を思い、更に水神は水を治める神に心えがかしめたのである。

一年のめぐりを考えて見ても、私たちが年の初めとする「正月元日」から年の終わりの「大



晦日」に至る行事の中心は農耕生活における神への祈りと感謝の行事でつらぬかれている。

正月の行事は、生産の豊かな恵みを授ける年徳神を迎えるの祈からはじまる。年徳神は農耕生活を守ってくださった基本的な神で生活を司る神とされ、それは天地自然の神々である。(のちに太陽神である「天照大神」となる)

八幡さん、稲荷さんや祇園さん等、すべて稲の豊作を祈願する神々である。

三月の節供は、春を迎えて農耕生活を祈る山の神、田の神、水の神の祭りである。

五月の節供は、早苗を植える神事である。

このように農耕の節目に神を呼び神に供え、神に祈る行事が節句と呼ばれるのである。

七月の中元の行事は、祖先に感謝し、その霊をまつることである。

十月は、収穫の秋を終えて神に感謝の祭りとして村の鎮守の祭礼となる。

これらの年中行事は、すべて私たちの暮しの源流となった生産、生命の糧の豊作を神に祈り感謝する思いでつらぬかれている。

神々の誕生はこうして私たちの心に生まれ育ってきた。そして「八百万の神」と呼ばれる多くの神(神霊)をまつってきた。

編著 河野 正

とちで輝く

重源太鼓を 受け継ぐ

八坂小学校児童たち



ドドドンドンドン…
今年の徳地フェスティバルを盛り上げたのは、八坂小学校児童たちの重源太鼓でした。彼らの演奏は徳地フェスティバルのほか、「八坂ふるさと夏まつり」とくぢ苑など決まっているだけでも年に5回あり、今では徳地のイベントには欠かせない存在となっています。

重源太鼓の前身は、昭和52年に徳地青年団が発足させた徳地樽太鼓です。後継者養成のため同61年に当時の引谷小学校に引き継がれ、さらに平成15年の引谷、八坂両小学校統合の際に八坂小に引き継がれることになり今日に至っています。

昨年度までは五・六年生で演奏していましたが、児童数の減少により今年度は四年生も加わり、総勢26名で取り組んでいます。伝統を守り受け継ぐため、練習は市外から指導員を招き、夏休みを中心に年間五、六回行うほか、イベントが近づくを担当教諭の指導でクラブ活動として、さらに音楽の時間を利用して行っています。「練習が大好き」「上演できるのが楽しい」「感動してもらえているのが嬉しい」「お年寄りの皆さんに元気が

なってもらえるのを実感できる時が嬉しい」という児童の声はとても印象的でした。

ドドドンドンドン…
厳しい練習を乗り越えて、小さな体で全身を使って打つ太鼓の音はフェスティバル会場の隅々にまで響き渡っていました。それは私たちの心を打つ音でもあり、徳地に元気を与える音であることは云うまでもありません。

(取材 粟屋特派員)



1枚の写真から

～雪に和む～

着膨れて

箆笥の中を

痩せさせる

三枝子



12・1月の行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
12月						
+ マークの見方 + 休日在宅医（外科）のご案内 ガソリンスタンド 日曜当番 図書館休館日 休	15 ◎育児講座「子どもの病気の時のホームケア」 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114	16 ◎育児講座「子どもの病気の時のホームケア」 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114	17	18		
19 天満石油 + 木村脳神経・外科内科 (新田) ☎21-5533	20 休	21 ◎聴いステーションとくち (問)地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670	22 ◎あいあいサークル (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114	23 休 + 寿クリニック (寿町) ☎27-5577	24	25
26 機上井商会 くらしけ整形外科クリニック (田島) ☎25-0076	27 休	28 休	29 休	30 休	31 休 + 三田尻病院 (お茶屋町) ☎22-1110	1/1 休 + 松本外科病院 (天神) ☎22-1409 ◎串「初日にちがう会」 (問)串分館 ☎54-0222
2 休 + 防府胃腸病院 (駅南町) ☎22-3339	3 休 + 桑陽病院 (車塚町) ☎23-1781	4	5	6 休	7	8
9 ナカシマ(有) + 黒田クリニック (田島) ☎24-9090 ◎成人式 場所：山口市民会館	10 休 + 三田尻病院 (お茶屋町) ☎22-1110	11 休	12 ◎母子健康相談 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114	13	14	15

防府市内 12・1月の休日・夜間診療のご案内

* 山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できません。
休日診療
 【内科・小児科】(受付 8:30 ~ 11:30、13:00 ~ 16:30)
 防府市休日診療所(鞆生町) ☎0835-24-4172
 【歯科】(受付 8:30 ~ 11:30)
 防府市休日診療所(鞆生町) ☎0835-24-4172
 【外科】 休日在宅医(診療 9:00 ~ 17:00) ← カレンダーにて案内

夜間救急診療

病院名(場所)	電話番号	12・1月の開設日
緑町三祐病院(緑町)	☎22-3145	15:20:25:30:4:9:14
三田尻病院(緑町)	☎22-1110	16:21:26:31:5:10:15
松本外科病院(天神)	☎22-1409	17:22:27:1:6:11
防府胃腸病院(鞆町)	☎22-3339	18:23:28:2:7:12
桑陽病院(車塚町)	☎23-1781	19:24:29:3:8:13

平成23年版 県民手帳 販売中
500円(税込)

販売期間 平成23年11月4日(金)まで
 販売窓口 徳地総合支所総務課
 徳地地域交流センター各分館

行政だより

年末年始のごみ収集等について

徳地地域の「年末年始のごみ収集日」及び「徳地資源物ステーションの閉鎖期間」は次のとおりです。

ご協力をお願いします。

燃やせるごみの収集日

《徳地①地区 月・木収集》

年末 12月30日(木) 年始 1月6日(木)

《徳地②地区 火・金収集》

年末 12月28日(火) 年始 1月4日(火)

徳地資源物ステーション(徳地総合支所前)

◎閉鎖期間 12月30日(木) 正午から

1月4日(火) 午前中まで

山口市ごみ・資源収集カレンダーで収集日の確認をしてください。

問い合わせ 総務課総務担当 ☎52-1118

ハローワークからのお知らせ

県内すべてのハローワークにおいて、「仕事をお探しの方への職業相談」から「住宅や生活等にお困りの方のための相談」など、幅広く相談をお受けしております。

相談内容により、ハローワークで取扱うサービス以外については、関係機関へご案内しております。

仕事・住まい・生活にお困りの求職者の方は、ご相談ください。

問い合わせ

ハローワーク防府 住宅・生活支援窓口

☎0835-22-3855

徳地サイエンスアドベンチャー

～自然と科学の冒険～

「飛べ！紙ヒコーキ教室」(紙飛行機作り)

◎期 日 平成23年2月5日(土)

◎会 場 国立山口徳地青少年自然の家

◎参加費 中学生以上 690円、小学生 670円
4歳以上未就学児 560円(昼食代、保険代)
4歳未満 120円
別途 教材費(紙飛行機材料代小学生以上)

◎募集締切 平成23年1月21日(金)

申し込み・問い合わせ

国立山口徳地青少年自然の家 ☎0835-56-0113

島地地域拠点施設の名称が決まりました

島地交流センター運営協議会で、島地地区の皆様に拠点施設の名称を募集しましたところ、約100点の応募があり、10月28日に運営協議会で審査の結果、「**ロハス島地温泉**」と決定しました。



注：LOHAS(ロハス)とは

Lifestyles Of Health And Sustainability

「健康で持続可能な社会を志向するライフスタイル」の頭文字で、環境や健康への意識が高い人々による、環境と共存しながら、健康的で無理のない生活を追求する生き方を表す言葉です。

問い合わせ

地域交流センター島地分館内

ロハス島地温泉事務局 ☎54-0001

山口市成人式のお知らせ

◎日時 平成23年1月9日(日) 14:00～

◎場所 山口市会館

※昨年とは会場が異なりますのでご注意ください。

※徳地地域の集合写真撮影は14:40から小ホールフロアで行います。

※平成22年11月1日に山口市に住民登録がない方には案内状が送付されませんので、参加を希望される方は山口市教育委員会社会教育課(☎083-934-2866)へ至急お申し込みください。

平成22年度山口市表彰受賞者

社会事業功労者

伊藤 ミサコさん(船路)

民生委員・児童委員として社会福祉の向上に尽くされました。

体育事業功労者

原 純男さん(堀)

柿 基弘さん(堀)

山口市体育指導委員として地域のスポーツ振興に多大な貢献をされました。

徳地の味

保存食編

柚子酒

材料

柚子	5個
米のとぎ汁	適量
氷砂糖（結晶の大きいもの）	800g
焼酎	1ℓ

1 保存瓶は熱湯消毒しておく。

2 柚子は米のとぎ汁に一晩浸して汚れを取り、水洗いして水気をふく。へたを取って1cmの厚さの輪切りにし瓶に入れて氷砂糖を加え、焼酎を注ぐ。

3 半年くらいで柚子の香りが十分に出たら柚子を引き上げ、焼酎はこす。冷暗所に保存し、3年くらいで飲み切る。

ポイント

柚子酒は疲労回復、冷え症予防に効果があるとされ、健胃・整腸、風邪、動脈硬化予防に役立つと言われる。

といたげた柚子はお菓子にも使えます



出来上がり！

地域交流センターからこんにちは！



徳地地域づくり研究センター（旧・引谷小）で、県立大学の講師による地域リーダーキャリアアップ講座が全9回にわたり実施されました。

10月26日は、生活習慣病予防を楽しく続けることをテーマに、地元の野菜をたっぷり使った調理実習で、徳地ならではの料理に舌鼓をうちました。（徳地づくり達人塾）



みるっちゃ! きくっちゃ! とく自慢!



11月7日（日）徳地山村開発センターで「徳地フェスティバル」が開催されました。

当日は多くの人でにぎわいを見せていました。子どもからお年寄りまで、みなさん生き生きとした笑顔で徳地のパワーを感じました。

ステージでは、ちよるるダンスを踊るちびっこたちや、小学生による力強い重源太鼓、消防音楽隊の華々しい演奏が響いていました。

老若男女が集まれる機会の大切さがわかりました。

（平原特派員）



発行 徳地地域づくり協議会 〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地
☎0835-52-0217 e-mail tokuji@city.yamaguchi.lg.jp
企画編集 徳地づくり達人塾 HP <http://tokudzukuri.soreccha.jp/>
（印刷 東京印刷株式会社）